

授業を育てる

大阪府立大学 高等教育開発センター長 星野 聡孝

1

私の担当授業

2005年度（着任）～ 2011年度

- ・前期：物理学Ⅰ（力学）
- ・後期：物理学Ⅱ（電磁気学）
- ・物理学実験 他

2012年度～

- ・物理学A, 物理学B, 物理学実験

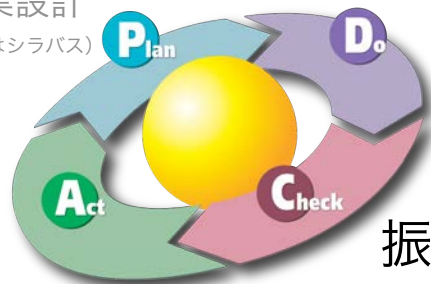
2

内容

授業を育てて行くためには…

授業設計

(まずはシラバス)



振り返る

(何をどのように)

3

Q. 来年度の授業をどう改善するか考えるために、今年度担当した半期15+1回（うち1回は期末試験）の講義を振り返るとします。その際、どれだけ上手く授業ができたか（あるいは、できなかったか）を、どのような資料やデータでチェックしますか？また、より具体的に、どんな点に着目しますか？

→ 配布資料1

4

授業各回のチェック

- ・小テスト等（理解度確認）
- ・学生にアンケート（分かりやすさや要望など）
 - ・ ミニット・ペーパーの利用
 - ・ クリッカー
 - ・ 授業支援システムのアンケート機能

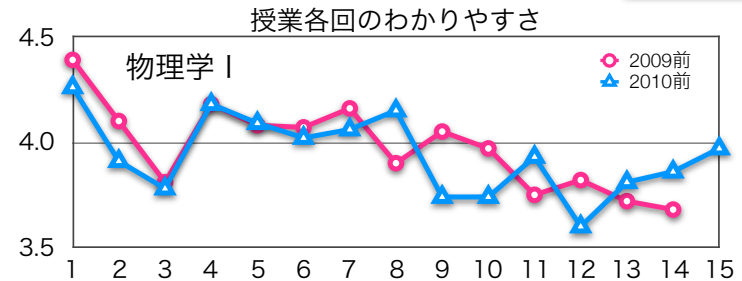


- ・授業後、気付きをメモしておく
 - 「時間内に終わらなかった」
 - 「資料にミスがあった」
 - 「これを説明すべきだった」…

5

ミニット・ペーパー

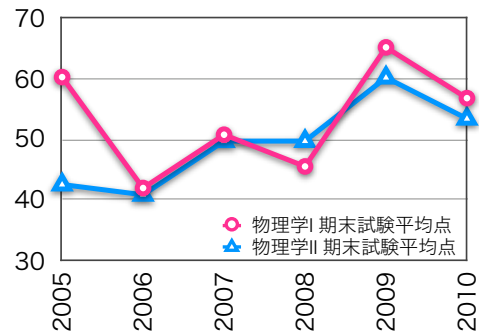
- (私の場合)
「講義についての質問（具体的に） または感想を、必ず書いて下さい。これに加え、要望などがあれば書いて下さい。」



6

半期終了後のチェック

- ・期末試験



- ・ 受講者の達成度
- ・ 到達目標の妥当性
- ・ 出題の適切性



直前の試験勉強の成果でしかない可能性も…

7

半期終了後のチェック

- ・期末試験
- ・授業アンケート／授業評価アンケート
 - ・ 学生の声を授業に反映させる仕組みの一つ
 - ・ 今では、ほぼ全ての大学で実施

8

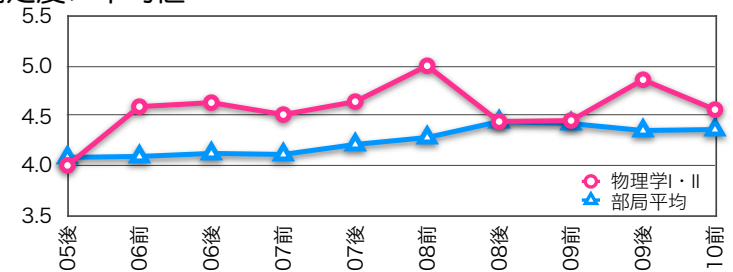
Q. 授業評価アンケートに以下の項目があった場合、あなたは、どの項目の結果が最も気になりますか？



1. 学生自身の受講態度
2. 教員の熱心さ
3. 授業の分かりやすさ
4. 授業の理解度
5. 授業時間外の学習時間
6. 授業満足度

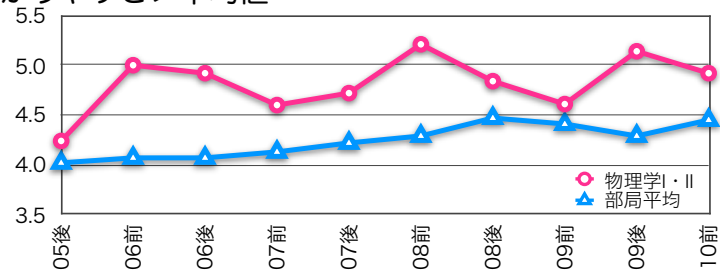
9

<満足度>平均値

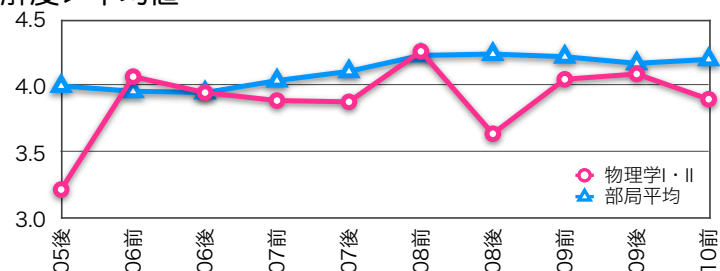


10

<分かりやすさ>平均値

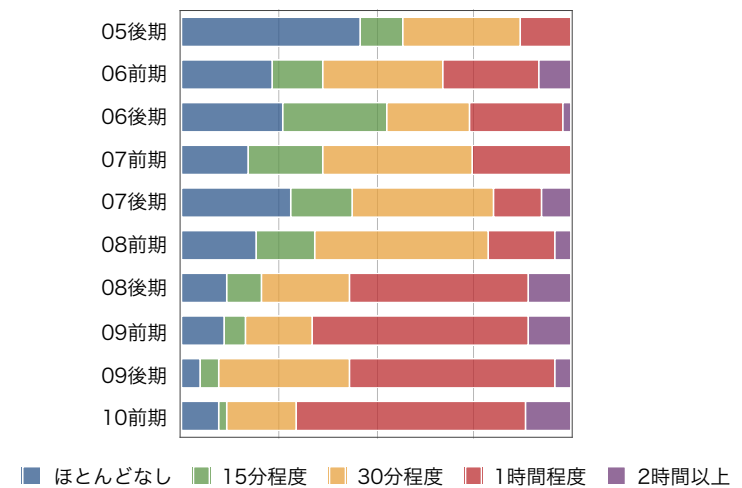


<理解度>平均値



11

<授業時間外学習時間>分布



学生の**学び**の実態を知ることがより重要

12

半期終了後のチェック

・ 期末試験

・ 授業アンケート／授業評価アンケート

- ・ 学生の声を授業に反映させる仕組みの一つ
- ・ 今では、ほぼ全ての大学で実施



・ (本学では…) eポートフォリオ

13

eポートフォリオ

・ 2012年度より、学域生・教員を対象に導入

・ 学習と教育の自己改善を支援する仕組み

・ その中の一つとして、学生による「授業ふり返し」

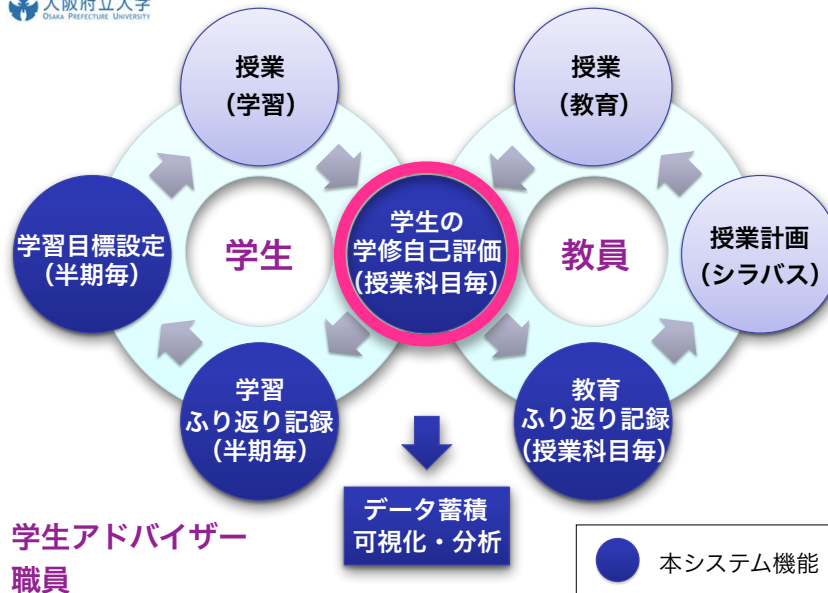
・ 従来の授業アンケートに代わるもの

・ 学修自己評価

・ 「学習・教育支援サイト」として提供



14



15

「授業ふり返し」

・ 学びのプロセスと達成度の自己評価（8項目）

・ 到達目標事前理解度

・ 出席率

・ 受講態度

・ 授業外学習時間

・ 予習割合

・ 各回理解度

・ 到達目標達成度

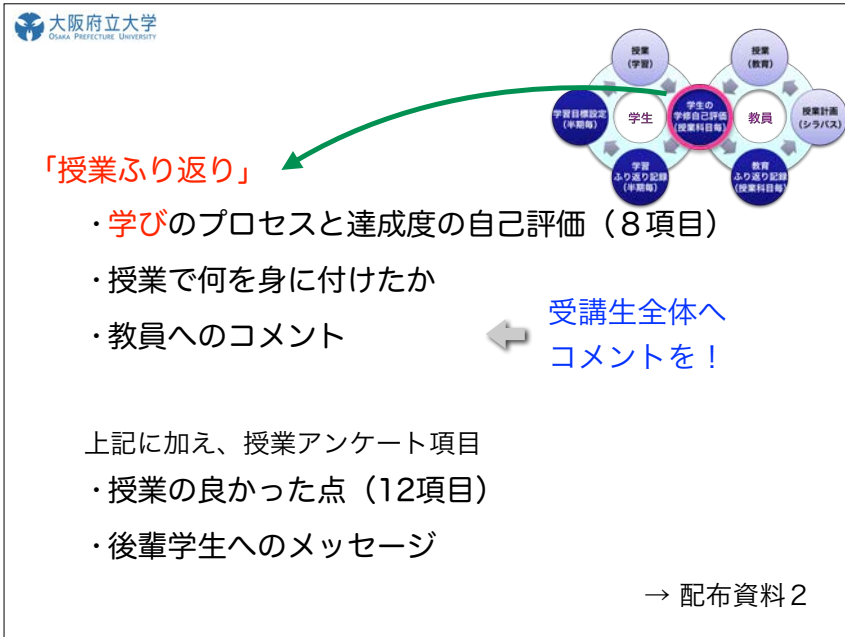
・ 満足度

学習取り組み姿勢（授業内）

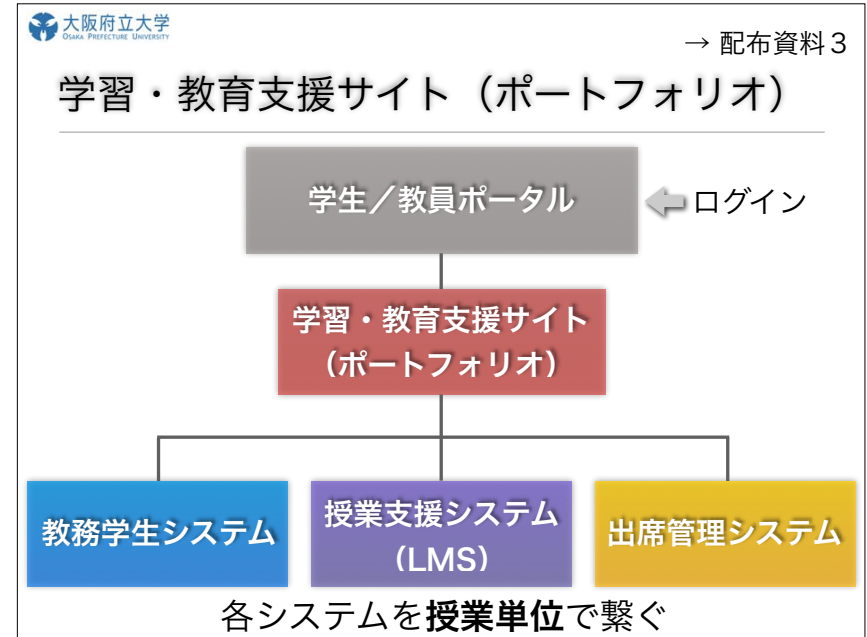
学習取り組み姿勢（授業外）

学習の成果

16



17



18



19



20

大阪府立大学 学習・教育支援サイト

2012年度 前期

成績情報

成績: 2.02

人数

成績

成績自己評価情報

科目 クラス 自分の 自分の

平均 偏差

Q1-1 4.53 5

Q1-2 5.85 6

Q1-3 4.50 4

Q1-4 2.06 3

Q1-5 4.62 4

Q1-6 4.29 3

Q1-7 4.41 3

Q1-10 4.56 4

受講者数: 55

回答者数: 34

回答率: 61.82%

授業振り返り

授業振り返り入力者に受講科目の各種学修情報を可視化

21

大阪府立大学 OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

学習・教育支援サイトへのアクセス

Portal

よく使うメニュー

- 学習・教育支援サイト(ポータルフォリオ)
- 授業支援システム
- 図書館ポータル(MyLibrary)
- 学生証(購入、貸出)システム
- 給食明細照会
- 教務学生システム
- 部活活動情報システム
- WEBメール
- スラムメール隔離サーバ
- メッセージング管理システム
- ホスト情報管理システム

学習教育支援サービス

- 学習・教育支援サイト(ポータルフォリオ)
- 出席管理システム
- 化学物質安全管理支援システム
- 財務会計システム
- 常生医(購入、貸出)システム
- 納品検収センター
- 人事給与システム

大阪府立大学 教員ポータル (要 利用者ID, パスワード)

<https://portal.osakafu-u.ac.jp/>

22

大阪府立大学 OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

教員向けサイト画面

年度ごとにデータが蓄積される

2014年度

2013年度

2012年度

2015年度 担当科目

前期

後期

シラバス

授業支援 出席管理

教務機能

学修情報 & コメント入力

23

大阪府立大学 OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

学習・教育支援サイト

2015年度 前期 物理学 A

担当教員 星野 聡孝 (代表教員)

シラバス

授業支援システム

学生IDコード

PDFファイルのダウンロードは、学内で使用することができます。

教員コメント入力

学修情報

成績情報

是非、授業内で実施を

24

「授業ふり返り」の授業内実施

QRコード配布 (ダウンロード用URLをメールにて通知)

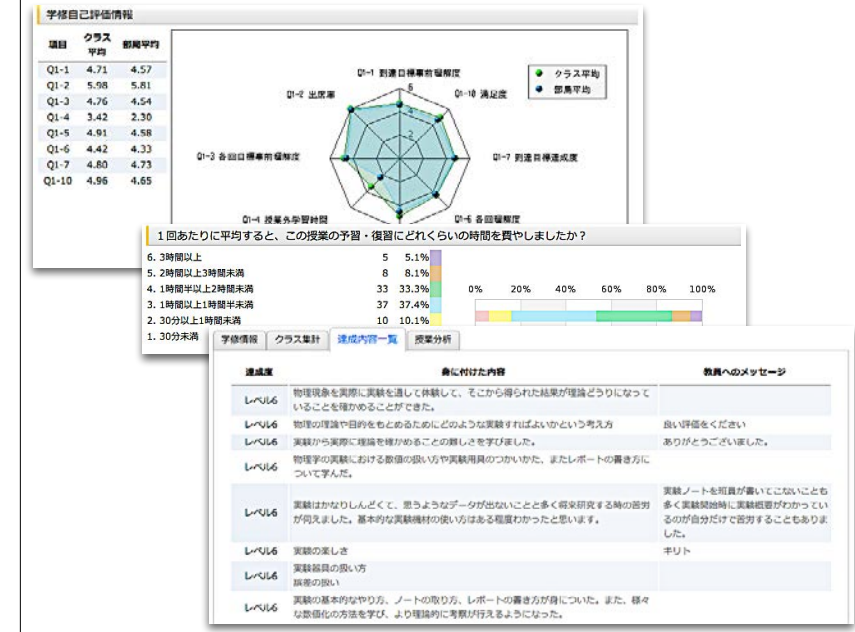
QRコード出力画面に記載

全学無線LAN (OPU-Learning)、または携帯キャリア回線でスマートフォンをネット接続

QRコードをスマートフォンで読み取り、回答ページへアクセス

入力して「登録」すると、集計結果が閲覧可能に
さらに、成績発表後は、クラス成績分布・GPCが閲覧可能に

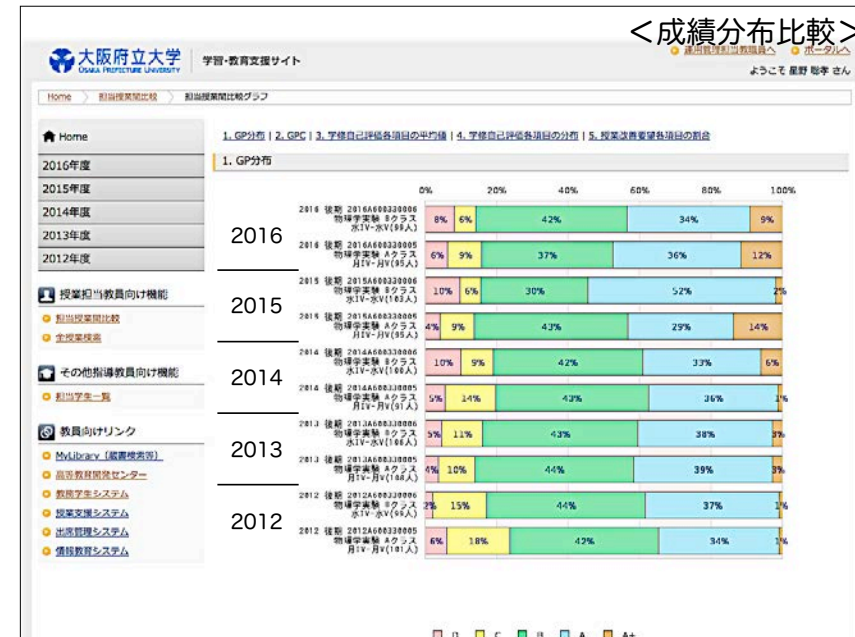
25



26



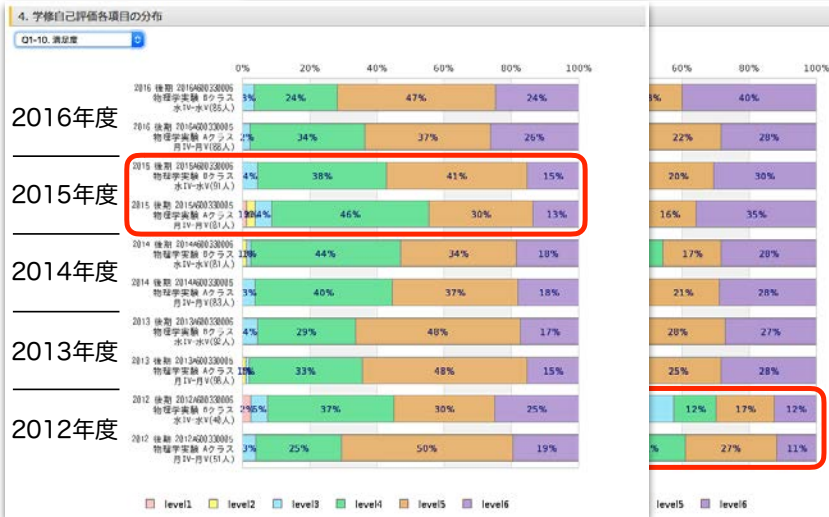
27



28

<学修成果満足度比較>

<授業外学習時間比較>



→ データの蓄積と比較により、様々な気づきを得ることができる

29

授業をどう振り返るか (まとめ)

授業各回

- ・小テスト等
- ・学生にアンケート (ミニッツ・ペーパー等利用)
- ・気づきをメモ など

半期終了後

- ・期末試験
- ・eポートフォリオ (授業ふり返り)

学生の**学び**に注目

30

事後課題

今年度前期に担当する授業科目 (担当がない方は後期でも可) について、半期授業終了後に自身で振り返りを行い、気付いたことを書き留めて提出してください。

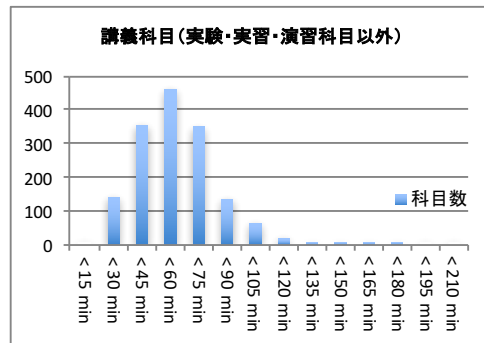
- ・箇条書きで構いません (自分用メモとして)
- ・学域生向け科目について、1科目以上
- ・授業内で「授業ふり返り」実施を推奨
- ・併せて、「教員コメント」についてもご記入をお願いします

31

(提出方法)

32

授業時間外学習時間



Ave. 55.5 min (N = 1,548) 本学の2012-2016年度のデータより

⚠ 実際には、もうちょっと少ないかも…

33

単位制度

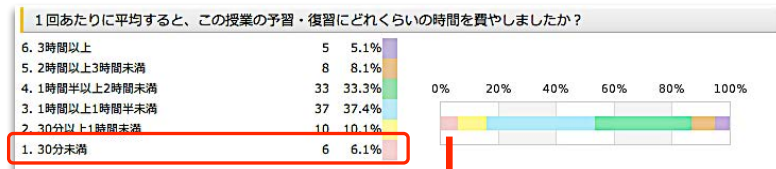
大学設置基準 第二十一条

「… **一単位**の授業科目を**四十五時間**の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、…」

講義 (2単位) (90分≒2時間) × 15週 = 30時間
 + 授業時間外学習 4時間 × 15週 = 60時間
 90時間

34

本学の講義科目での目標値 (目安)



「30分未満」を全体の1/4以下に！

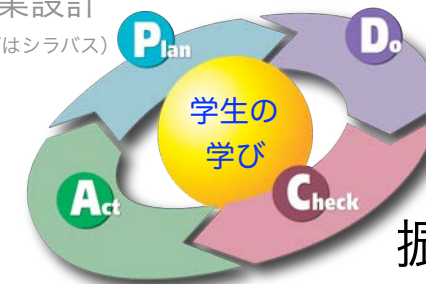
||
 (クラスの平均授業時間外学習時間 約60分に相当)

35

内容

授業を育てて行くためには…

授業設計
 (まずはシラバス)



振り返る

(何をどのように)

36